

令和6年度第2回 犬山市総合教育会議 会議録

◆開催日時

令和6年12月4日（水）午前10時00分から午前11時50分まで

◆開催場所

犬山市役所 205会議室

◆出席者

1 構成員

市長 原 欣伸

教育長 滝 誠

教育委員 渡邊 智治（教育長職務代理者）、小倉 志保、堀 美鈴、木澤 和子
野副 紫をん、吉野 孝博

2 アドバイザー

愛知県立犬山高等学校校長 石田 亘

愛知県立犬山総合高等学校校長 浜子 記行

＜事務局＞ ○経営部

井出経営部長

企画広報課

古田課長、吉田主事

○教育部

中村教育部長

学校教育課

西村課長、鈴木主幹兼指導室長

文化推進課

大黒課長

スポーツ交流課

坂野課長

歴史まちづくり課

加藤課長

○健康福祉部

高木健康福祉部長

小幡子ども・子育て監

子育て支援課

青山課長

◆傍聴人の数

0名

◆次第

1 開会

2 あいさつ

3 協議

（1）令和6年7月発生の犬山市在住児童死亡事案内部検証会議報告書について

（2）令和7年度教育関係主要事業について

◆会議録

司会 (古田企画広報課長)	おはようございます。 定刻となりましたので、ただいまから令和6年度第2回犬山市総合教育会議を開催いたします。本日の会議開催にあたりましてご案内とお願いを申し上げます。本日の会議は地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定に基づきまして公開としております。会議の公開にあたりましては、犬山市総合教育会議運営要綱の規定に基づき、会場内での傍聴、インターネット映像配信サービス YouTube での中継も行っておりますのであらかじめご了承ください。なお本日の協議事項でございます、協議(1)につきましては、個人の秘密を保持する観点から、会議を非公開とさせていただきます。本日、傍聴の方はいらっしゃいませんけれども、YouTube で配信しておりますので、この部分については非公開で進めさせていただきます。なお、協議事項は協議(1)が終わりましたら、協議事項(2)に移る時点で、再度会議は公開とさせていただきます。また、市の担当職員を入れ替えた形で進めさせていただきます。 よろしくお願いいたします。 それでははじめに原市長よりご挨拶をお願いします。
原市長	皆さん改めましておはようございます。 第2回の犬山市総合教育会議の開催にあたり教育委員の皆さん、そして今日は石田先生、浜子先生にもご出席をいただきました。日頃から犬山の教育のため、子ども達のために、ご指導をご尽力いただいていることに心から感謝申し上げます。内容については、古田課長から説明があった通りであります。改めて申し上げますと、当初のテーマを大きく変更させていただいたことについて大変申し訳なく思っていますが、でもこの点については、皆さんご理解のもと私も同じだと思っています。奈桜ちゃんが亡くなってから半年が過ぎようとしています。奈桜ちゃんに向き合って、検証会議を重ねた結果、今日は皆さんにご報告をさせていただきたいと思っています。 報告書については、第三者のお2人の方に入っただきながら、検証を重ねていきました。もちろん第三者から見た検証が必要だという思いで、お2人に入っただきましたが、この2人というのがまさに子ども達に向き合って、検証を重ねてくださった非常にありがたい存在でもありました。この内容については、12月19日に改めて答申を私が受け取ることになっていますが、今日はその報告書の内容を皆さんにお示しをしていきたいと思っています。確認させていただきますが、この報告書については、市の対応に対しての検証になっています。決して誰が悪かった、という犯人探しの報告書には、当たり前ですがありません。これは私たち犬山市がこれからどう向き合っていかなければならないか、という立場に立っての報告でありますし、内容についてはある意味厳しい言葉で指摘をもらっています。自己弁護をする内容にはなっていないので、その点をまず委員の皆さんにお伝えを申し上げていきたいと思っています。 私たちが考えていかなければならないのは何かと言ったら、もちろん、市のことでもないし、愛知県のことでもないし、児相のことでもありません。その先にあるのは、奈桜ちゃんであり、子ども達のために見据えたものでなければならぬと思っています。ですから、報告書をもとに子ども達の最善の利益をこれから皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。 この報告書で終わりではありません。皆さんにお示しをしてきた通り、これから犬山市としての対応を考えていかなければならないと思います。それとただのマニ

	ュアルではありません。実効性のある、どのタイミングでも対応ができるものでなければならぬと思っていますので、そうした対応づくりについても、これから作り上げていきたいと思っています。その点についてもご説明をさせていただければと思っています。そして今日の会議の内容についてであります、本来は皆さんに事前に資料をお渡しして読み込んでいただいて出席をしていただくのが、これまでの流れでしたが、ご承知のとおり、内容が故に今回は事前に郵送はしていません。従って、丁寧に説明をしながら、皆さんの質問にお答えをしていきたいと思っています。今質問と申し上げたのは、ご意見については添えていただくのは結構ですが、答申として上がってきますので、なかなかここから反映することは難しいことですので、その意見については受け止めさせていただきますが、お答えすることについては質問について適切にお示しをしていきたいと思っていますので、よろしくお願いをいたします。 また、児相のことも少々明記してありますので、その児相のことについては改めて児相とのやりとりの中で、多少変更する点もあるかもしれませんが、その点はご理解をいただきたいと思います。 改めて、子ども達の最善の利益を考えてこれから進んでいきたいと思っています。子ども達を守っていくために教育委員の皆さんにご指導賜りたいと思っておりますので、改めてお願いを申し上げまして、総合教育会議をこれから始めさせていただきます。 以上です。
司会 (古田企画広報課長)	続きまして、滝教育長ご挨拶をお願いします。
滝教育長	はい。皆さんおはようございます。 総合教育会議のご出席お疲れ様でございます。また、お2人の高等学校の校長先生方もありがとうございます。 一昨日、2日の日であります。名鉄犬山線、江南駅のやや犬山寄りの踏切で10代の女性が電車に飛び込み自殺を図ったという報道を耳にしたわけであります。もしかしたら、小中学生かもしれないというような、嫌な予感が頭をよぎりました。翌朝、今日の朝刊にも触れてありましたけれども、13歳の江南市内の女子中学生だということが分かりました。よほどの理由があっただろうと思うわけでありますけれども、私はいかなる理由があったにせよ、自ら命を絶つことは絶対にしてはならないと考えています。命を大切にすることと私自身が事あるごとに、或いは先生方に子ども達に対して、もう日常的に訴えかけていきたいなというふうな考えを持っております。 さて、市長からもお話がありましたけれども、今年の5月の末に犬山西小学校1年生の島崎奈桜ちゃんが亡くなってほぼ半年が経ちました。愛知県でも犬山市でも検証委員会が立ち上がってそれぞれに調査検証が行われているところであります。愛知県についてはまだまだ時間がかかりそうな様子でありますけれども、犬山市については年内にも調査がまとまり、市長に答申がなされるというような予定だと聞いております。今日の総合教育会議でもこの案件について協議をすることになっております。犬山市内からこのような事案を二度と起こさない。そんな強い覚悟で臨んで参りたいと考えております。教育委員会として何ができるのか、何をしていかななくてはならないのか。委員の皆さんと一緒に頭をひねって参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いをいたします。 以上です。

司会 (古田企画広報課長)	はい、協議事項に入ります前に資料の確認をさせていただきます。事前に配布しております資料といたしましては、本日の次第と参考資料といたしまして、令和7年度教育関係主要事業（予定）ということで、A4横の資料をお配りさせていただいております。 また本日お手元に配付いたしました資料が、参加者名簿と犬山市要保護児童虐待（疑い）死亡事案内部検証報告書という資料になっております。こちらの資料につきましてはこの会議終了後、回収をさせていただきますのでよろしくお願いしたいと思います。資料の確認は以上となりますけれども、よろしいでしょうか。 それでは、ただいまから協議事項に移らせていただきます。ここからの会議は非公開とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。議事の進行は犬山市総合教育会議運営要綱第3条の規定に基づきまして原市長お願いいたします。
	-非公開部分-
原市長	はい。改めてよろしくお願いをいたします。ここからは、こちらの会議は公開をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 それでは、協議事項の2番目です。令和7年度教育関係主要事業予算について、に移りたいと思います。こちらにつきましては、毎年予算編成の時期に教育委員の皆さんにご意見をいただいています。参考として、教育委員会の各課において来年度予算の事業の一覧を教育委員の皆さんにはお渡しをさせていただいております。この記載に関することでもいいですし、それ以外の関係でも全く構いませんので、教育委員の皆さんからご意見等を賜りたいと思いますが、初めに予算等についての説明がありましたらお願いしたいと思います。
西村学校教育課長	はい。それでは学校教育課から、順に説明をさせていただきたいと思います。 1番、城東中学校整備事業ということで記載がございます。ご承知の通りですね、現在は犬山南小学校の整備を進めているところですが、その犬山南小学校の次に城東中学校の整備を行っていくという予定でおります。今回は令和7年度の事業ということでございますので、令和7年度にどのような形で城東中学校の事業が進んでいくか、ということでございますが、まずその前段として来年、令和7年度に設計を進めていく年になりますが、その設計をする事業者を決めるというのが今年度になってきます。事業者の決定につきましては、プロポーザル形式でご提案をいただいたものを選んでいくということで、事業者を決定させていただきまして、令和7年度につきましては、いわゆる基本設計を行っていくという予定になっております。その後のざっくりとした事業の展開になりますが、設計は大きく分けて2段階に分かれます。大まかな基本設計、それからより詳細な実施設計というのがあります。実施設計については令和8年度、実施設計が終わったら実際に着工していくという流れになっております。非常に長くかかる事業でございますので、部分的には令和7年については、まずは、基本設計を進めていくという段階でございます。 説明は以上です。
原市長	はい、ありがとうございます。それでは歴史まちづくり課お願いします。
加藤歴史まちづくり課長	はい。それでは歴史まちづくり課の主要事業について、犬山市史編さん事業でございます。犬山の歴史を後世に伝えるため、平成年間を中心に犬山地域に関する資料の収集・調査を進めて、それをもとに犬山市史平成編を編纂いたします。現在平成6年度末の刊行を目指して、まず資料編の校正に入っております。資料編を本年度末に発刊いたしまして、令和7年度は通史編の発刊に向けた執筆を進

	めるということになります。そして令和8年度に通史編を発刊し、平成年間の犬山市の出来事をまとめて、発刊していきたいと考えております。 説明は以上です。
原市長	はい。続きまして文化推進課お願いします。
大黒文化推進課長	はい、お願いします。本年度よりスポーツと文化と分かれて文化を推進するということで、文化推進課になりました。拠点となる施設、市民文化会館、南部公民館を利用者の安全確保を軸として、今後、約10年ほどの安定的な施設運営を目指しまして、施設の快適な利用のために必要な修繕、改修を行いたいと考えております。本年、基本設計を9月に終えましたので、この議会で、実施設計の予算をお願いしているところです。本年、実施設計に着手しまして、来年の半ばまでに設計を行い、改修工事に入っていきたいと思っています。少し大きな改修になりますので、大ホールは休館で市民の皆様にはご迷惑おかけしますが、ホールの設備改修を行いまして、要望の多いトイレの洋式化などを含めて、改修を行っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。
原市長	はい、最後です。スポーツ交流課お願いします。
坂野スポーツ交流課長	はい。体育館・羽黒中央公園の営繕工事から伝えさせていただきます。羽黒中央公園につきましては平成26年に供用開始をしておりますが、主な施設としては体育館でありますエナジーサポートアリーナと、サッカー等に使っております多目的スポーツ広場になります。供用開始10年が経過しておりまして、かなり施設の的にも傷んでいる部分が出てきておりますので、計画的に改修工事を行って、市民の皆様安心して安全にスポーツを楽しんでいただけたというような取り組みをして参ります。 体育館につきましては、メインアリーナのフロアの傷みが目立ってきておりまして、2026年には第20回のアジア競技大会が開催されますが練習会場の候補にもなっておりますので、怪我防止というような観点から修繕を行って参りたいと思っております。 また、多目的スポーツ広場につきましても、現在、人工芝がかなり傷みが激しいという状況でございますので、こちらについても早期に張り替え等の大規模な修繕が必要だということで、現在検討を進めているというところでございます。 以上でございます。
原市長	はい。それぞれ説明をさせていただきました。 ご質問ご意見がありましたら、是非ともご発言をお願いしたいと思います。 はい。吉野委員。
吉野委員	2点ございます。まず1点目は1番の城東中学校整備事業です。今もやっていますが、犬山南小学校で一部施工のトラブルがあったと思いますが、それを受けて何かこの事業にフィードバックしたことがあれば、教えていただきたいというのが1点目です。 2点目が、2番の犬山市史編さん事業です。今回は平成編の編さんということなんですが、長い目で見ますと、従来のこれまで発刊されたものも情報が古くなったりとか新しい史実が出てきたりとか、そういうこともあつて更新が必要な箇所も散見されると思います。将来にわたってそちらに手を入れるとかリニューアルするという計画があるのか、ないのかその辺の全体感を教えていただければと思います。
原市長	はい。それではそれぞれの担当からまずは学校教育課お願いします。

西村学校教育課長	それでは1点目についてお答えをさせていただきたいと思います。まず犬山南小学校で施工不良の事案があったということにつきましては、詳細にこちらの方も聞き取りをしまして、経緯について把握はしました。その中で大きな原因として考えられたのは、施工事業者側の現場の責任者、もしくはその配下にいるチームに少し経験不足の方が混じっていて、情報伝達に不足があった点。またその点を管理する監理の事業者、また市の側こちらの方がきちんと把握ができていなかったという部分があります。1個1個の工程について、確実にその作業が終わって次に進んでいるのか、そういった進捗管理に少し課題があるというふうに分析をしております。そのために、その対応としまして、人員の配置及びその確認の頻度、また確認をするためのチェックシート的なものといったものを改めまして現在、南小学校については長寿命化工事というのが進んでおりますが、現段階ですでに反映をさせて動いているところです。当然この状態につきまして、評価をしながら今の状態が上手く回っているのかどうかについては再評価が必要だと思っています。その状態というものを評価した上で小中学校の整備につなげていきたいと、そのように考えております。
原市長	はい、続いて歴史まちづくり課お願いします。
加藤歴史まちづくり課長	はい。2点目についてお答えいたします。まずは平成編ということで現在編纂しているわけですが、直近ですのでたくさんの資料がまず残っている状態のところで、しっかり記録として残していく、ということで平成編から執筆を行っております。先ほどおっしゃられた長い目で見ると従来のものについてもリニューアルを検討されているのか、というところについては、まずは平成編の編さんに注力をして、今後そのような必要性が高まった場合には改めて検討することになっておりまして、現在のところ従来のもののリニューアルは検討していないというのが現状でございます。
原市長	よろしいですか。
吉野委員	はい。
原市長	他にございますか。よろしいですか。 また何か考え等がございましたら、ぜひいろいろとご意見を改めてお寄せいただければと思いますので、引き続きよろしくお願いを申し上げたいと思います。 議題につきましては以上であります。それでは私の進行はここまでとさせていただきます、事務局の方にマイクをお渡ししたいと思います。
司会 (古田企画広報課長)	はい。ありがとうございます。今年度につきましては本日の第2回の会議をもって終了という予定をさせていただいております。また何か委員の方々ですとか、何か議事等ございましたらご提案いただければ開催を予定しますが、現状のところ、まだ提案が挙げられていない状況ですので、次の開催は来年度の予定とさせていただきます。例年ですと6月ごろの開催になっておりますので、また開催時期に近づきましたら日程の調整等をお願いしたいと思っております。 事務局からは以上になります。
原市長	はいありがとうございます。今説明があった通りであります、また新たな議題をご提案いただけるのであれば、是非とも教育委員さんの皆さんの、ご意見をもとにした総合教育会議も考えていきたいと思っておりますので、ぜひ遠慮なく申し出をしていただきたいと思います。改めて、今年度は今回をもって終わらせていただきます。今回は、皆さんにそれぞれ思いを寄せていただきました。また、来年度は、子どもたちの成長に繋がる、犬山の明るい未来の教育の議

	論ができる場になるといいなと思っていますので、改めて、来年度、6月ごろを第1回目予定しておりますが、大事な総合教育会議の場でありますので、是非ともこれからもご指導賜りますようお願いを申し上げ、今日の総合教育会議、これをもって閉じさせていただきます。長時間にわたりありがとうございました。
	〈閉会〉